



令和5年9月7日  
統合幕僚監部

(お知らせ)

### ロシア海軍艦艇の動向について

令和5年9月7日（木）午前6時頃、宗谷岬（北海道）の南東約80kmの海域において、同海域を北西進するロシア海軍ヴィシニャ級情報収集艦1隻（艦番号「208」）を確認した。

その後、当該艦艇が、宗谷海峡を西進したことを確認した。

なお、当該艦艇は8月19日に津軽海峡を東進し、20日から25日にかけて、三陸沖から房総半島沖にかけての接続水域内を含む海域を南下した後、犬吠埼（千葉県）南の接続水域を出域し、南西進し、25日から26日にかけて、御蔵島（東京都）と八丈島（東京都）との間の海域を南西進し、27日から28日にかけて、種子島（鹿児島県）東の接続水域内を南下した後、種子島南東の接続水域を出域し、北東進し、28日から29日にかけて、種子島沖から八丈島沖にかけての海域を北東進した後、30日に、御蔵島と八丈島との間の海域を北東進し、30日から9月1日にかけて、房総半島沖から三陸沖にかけての接続水域内を含む海域を北上した後、2日から3日にかけて、釧路沖の接続水域内を北東進したものと同一である。

防衛省・自衛隊は、海上自衛隊第45掃海隊所属「あおしま」（函館）及び第2航空群所属「P-3C」（八戸）により、警戒監視・情報収集を行った。

ヴィンニャ級情報収集艦（艦番号「208」）



# 行動概要

